

公安委員会定例会議(第15回)の開催状況

第1 日 時 令和7年6月11日(水)

午後2時10分 ～ 午後4時12分

第2 出席者 佐伯委員長、五葉委員、小野委員

本部長、総務室長、首席監察官、刑事部長、生活安全部長、
交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長、警務課長

第3 議事の概要

1 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議会議録

総務室から、令和7年第14回公安委員会定例会議会議録について伺いがあり了承した。

(2) 行政訴訟事件の応訴体制

警務部から、行政訴訟事件の応訴体制について伺いがあり了承した。

(3) 交通規制の実施

交通部から、交通規制の実施について伺いがあり了承した。

(4) 愛媛県道路交通規則の一部改正

交通部から、愛媛県道路交通規則の一部改正について伺いがあり了承した。

(5) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果、20件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

2 報告事項

(1) 「警察記念日表彰式」の開催

首席監察官から「警察記念日表彰式」の開催について報告があった。
委員から「警察官の長年の奮闘に対する大事な表彰式である。これからも続けていただきたい」との発言があった。

委員から「長年しっかりと勤続されてきた結果、授与される表彰であるため立派な式にしていきたい」との発言があった。

委員から「長年大変なご苦勞をしてこられており、感謝申し上げたい」との発言があった。

(2) 証券口座乗っ取り被害の現状と対策

生活安全部長から、証券口座乗っ取り被害の現状と対策について報告があった。

委員から「フィッシング詐欺の典型的手口を入口として証券口座を乗っ取るという非常に悪質な手口である。被害者は全財産を失うほどの甚大な被害を受けるため、被害の予防と取締りを徹底して被害を食い止めて欲しい」との発言があった。

委員から「高齢者が巧妙な手口に騙され被害に遭っており、潜在的な被害もあるものと思われるため、関係機関と連携してしっかりと対応して欲しい」との発言があった。

委員から「新たな手口の犯罪で県内でも被害を受けた方がいる。更なる被害を防止するための分かりやすいチラシも作成されているので、関係機関と連携し、被害を食い止めて欲しい」との発言があった。

(3) 特殊詐欺等対策にかかる金融機関との連携強化

刑事部長から、特殊詐欺等対策にかかる金融機関との連携強化について報告があった。

委員から「金融機関との連携において従来の手法よりも大幅に時間が短縮されるとのことであり、早期の被害拡大防止を期待している」との発言があった。

委員から「日々特殊詐欺被害のニュースを目にしており、多くの金融機関との連携を進め被害防止に努めて欲しい」との発言があった。

委員から「関係金融機関との連携を密にし、タイムリーに被害防止措置を行って欲しい」との発言があった。

(4) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

(5) 損害賠償事案の知事専決処分

警務部から、損害賠償事案の知事専決処分に関する報告があった。

(6) 機動隊による捜査支援状況

警備部から、機動隊による捜査支援状況に関する報告があった。

(7) 警衛準備本部の設置等

警備部から、警衛準備本部の設置等に関する報告があった。

以 上